



第1会場（京王プラザホテル 南館4階「扇」）  
第2会場（京王プラザホテル 南館4階「錦」（中継））

8:55～9:00 開会式

9:00～10:00 特別講演1

座長：山口 素子（三重大学大学院医学系研究科 先進血液腫瘍学）

「日本のリンパ腫：染色体分析からみた悪性リンパ腫の分類と病態—日本人研究者の貢献—」

大野 仁嗣

天理よろづ相談所病院 医学研究所

10:00～11:50 シンポジウム1

リンパ腫新分類：実用的な観点から

座長：竹内 賢吾（がん研究会がん研究所）

加留部 謙之輔（名古屋大学大学院医学系研究科 臓器病態診断学）

**SY1-1** 「Overview of lymphoma classification」

Elias Campo

Institute of Biomedical Research August Pi I Sunyer (IDIBAPS), Hospital Clinic of  
Barcelona, University of Barcelona

**SY1-2** 「低悪性度B細胞リンパ腫」

加留部 謙之輔

名古屋大学大学院医学系研究科 臓器病態診断学

**SY1-3** 「Pathological diagnosis of High-grade B-cell lymphoma and related diseases in a  
daily routine practice」

百瀬 修二

埼玉医科大学総合医療センター病理部

**SY1-4** 「Diagnosis of T follicular helper cell lymphoma」

三好 寛明

久留米大学医学部病理学講座

**SY1-5** 「成熟T/NK細胞リンパ腫（非TFH 関連）における新疾患分類とその活用」

加藤 省一

藤田医科大学医学部 臨床病理診断学講座



第1会場（京王プラザホテル 南館4階「扇」）

第2会場（京王プラザホテル 南館4階「錦」（中継））

13:00～14:00

## 総会

14:00～15:00

## 優秀演題口演1

座長：永井 宏和（国立病院機構名古屋医療センター）

佐藤 康晴（岡山大学学術研究院保健学域 分子血液病理学）

**SA-1** PD-L1ゲノム構造異常の病理組織切片上における分子病理学的検出法藤本 亜弓<sup>1,2)</sup>, 坂田 征士<sup>2)</sup>, 片岡 圭亮<sup>3,4)</sup>, 馬場 郷子<sup>1,2,7)</sup>, 丸山 大<sup>5)</sup>,  
小川 誠司<sup>6)</sup>, 竹内 賢吾<sup>1,2,7)</sup>がん研究会がん研究所 分子標的病理プロジェクト<sup>1)</sup>,がん研究会がん研究所 病理部<sup>2)</sup>,国立がん研究センター研究所 分子腫瘍学分野<sup>3)</sup>,慶応義塾大学医学部 血液内科<sup>4)</sup>,がん研究会有明病院 血液腫瘍科<sup>5)</sup>,京都大学大学院医学研究科 腫瘍生物学講座<sup>6)</sup>,がん研究会有明病院 臨床病理センター<sup>7)</sup>**SA-2** 硝子血管型Castleman病の臨床病理学的及び遺伝子発現解析

岩本 唯花, 西村 碧フィリーズ, 氏家 英貴, 錦織 亜沙美, 佐藤 康晴

岡山大学学術研究院保健学域 分子血液病理学

**SA-3** ホジキンリンパ腫患者における初発および再発での腫瘍微小環境構造変化高橋 宏通, 三浦 勝浩, 伊藤 駿, 小池 隆, 中川 優, 大竹 志門,  
濱田 高志, 竹内 雄一, 遠藤 聖英, 栗原 一也, 忽滑谷 寛直,  
一戸 崇, 中村 英樹

日本大学医学部

**SA-4** Modeling NK-cell lymphoma in mice reveals its cell-of-origin, microenvironmental changes, and therapeutic targets谷川 智彦<sup>1,2)</sup>, 古屋 淳史<sup>1)</sup>, 水野 洸太<sup>1,2)</sup>, 金 夏倫<sup>1,2)</sup>, 伊藤 勇太<sup>1,3)</sup>,  
湯浅 光博<sup>1,4)</sup>, 山口 健太郎<sup>1,2)</sup>, 木暮 泰寛<sup>1)</sup>, 斎藤 優樹<sup>1,5)</sup>, 村上 紘一<sup>1,2)</sup>,  
Couronné Lucile<sup>6,7)</sup>, 安居 輝人<sup>8)</sup>, 中嶋 一貴<sup>9)</sup>, 大島 孝一<sup>9)</sup>, 片岡 圭亮<sup>1,2)</sup>国立がん研究センター研究所 分子腫瘍学分野<sup>1)</sup>,慶應義塾大学医学部 血液内科<sup>2)</sup>,東京慈恵医科大学医学部 腫瘍・血液内科<sup>3)</sup>,東京大学医学部 人体病理学・病理診断学分野<sup>4)</sup>,慶應義塾大学医学部 消化器内科<sup>5)</sup>,Laboratory of cellular and molecular mechanisms of hematological disorders and therapeutic implications, INSERM UMR\_S 1163, Imagine Institute, Université Paris Cité<sup>6)</sup>Laboratory of Onco-Hematology, Necker Children's Hospital, Assistance Publique -Hôpitaux de Paris (APHP)<sup>7)</sup>,国立研究開発法人 医薬基盤・健康・栄養研究所<sup>8)</sup>,久留米大学医学部 病理学講座<sup>9)</sup>**SA-5** High grade B-cell lymphoma with MYC and BCL2 and/or BCL6-rearrangements (WHO revised 4th) 101例の臨床病理学的、遺伝子学的解析

宮岡 雅, 菊地イアラ 幸江, カレーラス ジュアキム, 中村 直哉

東海大学医学部基盤診療学系病理診断学

第1会場 (京王プラザホテル 南館4階「扇」)

第2会場 (京王プラザホテル 南館4階「錦」(中継))

15:00~16:00

## 優秀演題口演2

座長：後藤 明彦 (東京医科大学 血液内科学分野)

加藤 省一 (藤田医科大学医学部 臨床病理診断学講座／藤田医科大学病院 病理診断センター)

- SA-6** ABC-DLBCLにおけるCD79B発現低下の臨床的・生物学的意義の解明と検証  
直井 友亮<sup>1,2)</sup>, 千々松 良太<sup>2)</sup>, 浦田 知宏<sup>1)</sup>, 角南 一貴<sup>3)</sup>, 今井 利<sup>4)</sup>,  
名和 由一郎<sup>5)</sup>, 平松 靖史<sup>6)</sup>, 山本 和彦<sup>7)</sup>, 藤井 総一郎<sup>8)</sup>, 吉田 功<sup>9)</sup>,  
矢野 朋文<sup>10)</sup>, 高田 尚良<sup>11)</sup>, 佐藤 康晴<sup>12)</sup>, 前田 嘉信<sup>13)</sup>, 遠西 大輔<sup>2)</sup>

岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 血液・腫瘍・呼吸器内科学分野<sup>1)</sup>,岡山大学病院 ゲノム医療総合推進センター<sup>2)</sup>,国立病院機構岡山医療センター 血液内科<sup>3)</sup>,高知医療センター 血液内科・輸血科<sup>4)</sup>,愛媛県立中央病院 血液内科<sup>5)</sup>,姫路赤十字病院 血液・腫瘍内科<sup>6)</sup>,岡山市立市民病院 血液内科<sup>7)</sup>,岡山赤十字病院 血液内科<sup>8)</sup>,四国がんセンター 血液腫瘍内科<sup>9)</sup>,岡山ろうさい病院 内科<sup>10)</sup>,新潟大学大学院医歯学総合研究科 分子細胞病理学分野<sup>11)</sup>,岡山大学大学院保健学研究科 分子血液病理学<sup>12)</sup>,岡山大学学術研究院医歯薬学域 血液・腫瘍・呼吸器内科学分野<sup>13)</sup>

- SA-7** 中枢神経系(原発)悪性リンパ腫における治療関連白質脳症の特徴とリスクファクター  
増田 康隆<sup>1)</sup>, 奈良 克彦<sup>2)</sup>, 森 彩里穂<sup>2)</sup>, 志村 有香<sup>1)</sup>, 田岡 和城<sup>3)</sup>,  
森田 剣<sup>1)</sup>, 黒川 峰夫<sup>1,4)</sup>, 高田 龍平<sup>2)</sup>

東京大学大学院医学系研究科 血液・腫瘍病態学<sup>1)</sup>,東京大学医学部附属病院 薬剤部<sup>2)</sup>,東京大学医学部附属病院 希少難病疾患治療開発実践講座<sup>3)</sup>,東京大学医学部附属病院 無菌治療部<sup>4)</sup>

- SA-8** DLBCL における病理組織標本を用いた MYC の多面的評価の試み

山下 高久, 百瀬 修二, 沢田 圭佑, 今田 浩生, 高柳 奈津子, 山本 渉,

菊地 由季菜, 清水 朋美, 山崎 真美, 永田 真莉乃, 村上 千明,

菊地 淳, 東 守洋

埼玉医科大学総合医療センター

- SA-9** T細胞前リンパ球性白血病 (T-PLL) に対するアテムツズマブ：日本リンパ網内系学会診療保険委員会による国内使用実態調査 (ATP study)

山口 素子<sup>1)</sup>, 宮崎 香奈<sup>2)</sup>, 名藤 佑真<sup>1)</sup>, 市川 聡<sup>3)</sup>, 福原 規子<sup>3)</sup>,鈴木 隆晴<sup>4)</sup>, 瀧澤 淳<sup>4)</sup>, 島 晃大<sup>5)</sup>, 石塚 賢治<sup>5)</sup>, 宮澤 悠里<sup>6)</sup>,横濱 章彦<sup>6)</sup>, 伊豆津 宏二<sup>7)</sup>, 鈴木 律朗<sup>8)</sup>, 永井 宏和<sup>9)</sup>, 中村 直哉<sup>10)</sup>三重大学大学院医学系研究科 先進血液腫瘍学<sup>1)</sup>,三重大学大学院医学系研究科 血液・腫瘍内科学<sup>2)</sup>,東北大学病院 血液内科<sup>3)</sup>,新潟大学大学院 血液・内分泌・代謝内科学<sup>4)</sup>,鹿児島大学 血液・膠原病内科<sup>5)</sup>,群馬大学大学院 血液内科学<sup>6)</sup>,国立がんセンター中央病院 血液腫瘍科<sup>7)</sup>,島根大学医学部 血液・腫瘍内科学<sup>8)</sup>,国立病院機構名古屋医療センター 血液内科<sup>9)</sup>,東海大学医学部基盤診療学系 病理診断学<sup>10)</sup>

- SA-10** EBV陽性DLBCLとEBV陽性Hodgkinリンパ腫の臨床病理学的・遺伝子学的検討

長瀬 駿介<sup>1)</sup>, 菊池 イアラ幸江<sup>1)</sup>, カレーラス ジュアキム<sup>1)</sup>, 川田 浩志<sup>2)</sup>,中村 直哉<sup>1)</sup>東海大学医学部基盤診療学系病理診断学<sup>1)</sup>,東海大学医学部内科学系血液腫瘍内科<sup>2)</sup>

第1会場（京王プラザホテル 南館4階「扇」）

第2会場（京王プラザホテル 南館4階「錦」（中継））

## 16:00~17:50 シンポジウム2

## Biomarkers and novel therapies for intractable lymphomas

座長：伊豆津 宏二（国立がん研究センター中央病院）

坂田 麻実子（筑波大学 医学医療系 血液内科）

## SY2-1 「Novel targeted agents in T-cell lymphoma」

Pier Luigi Zinzani

Institute of Hematology “Seràgnoli” University of Bologna, Bologna Italy

## SY2-2 「Exploring new follicular lymphoma biomarkers by single-cell/spatial technologies」

安部 佳亮

筑波大学医学医療系 血液内科

## SY2-3 「DLBCL分類の変遷と近年の動向から見た新規バイオマーカー開発」

直井 友亮<sup>1,2)</sup>, 遠西 大輔<sup>2)</sup>岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 血液・腫瘍・呼吸器内科学分野<sup>1)</sup>,岡山大学病院 ゲノム医療総合推進センター<sup>2)</sup>

## SY2-4 「Strategies to modulate the tumor microenvironment and improve immunotherapy for lymphoma」

Stephen M. Ansell

Division of Hematology, Mayo Clinic, Rochester

**18:00～18:50**      **イブニングセミナー3**      第1会場（京王プラザホテル 南館4階「扇」）  
（共催 ヤンセンファーマ株式会社    メディカルアフエアーズ本部）

座長：錦織 桃子（京都大学大学院医学研究科 人間健康科学系専攻）

「Treatment Strategy of Mantle Cell Lymphoma (MCL) and role of Ibrutinib」

Pier Luigi Zinzani

Institute of Hematology “Seràgnoli” University of Bologna, Bologna Italy

**18:00～18:50**      **イブニングセミナー4**      第2会場（京王プラザホテル 南館4階「錦」）  
（共催 ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社）

座長：前田 嘉信（岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 血液・腫瘍・呼吸器内科学）

「再発/難治LBCL に対する2nd line CAR Tは標準治療となったのか」

下山 達

東京都立病院機構がん・感染症センター 都立駒込病院 腫瘍内科